

まちづくり懇談会のご案内

～ 米国での最新高性能住宅から私たちが学ぶこと ～

(一社)千葉県建築士会 担当：まちづくり委員会

“まちづくり懇談会”は、千葉県の仲間をより良く知ろう、優れた人材のネットワークをつくってゆこうという趣旨で実施します。

平成30年度の懇談会は、海匠支部 林 和義様に講演をお願い致します。

今回は、気候変動を抑制する手段として、また高齢化が進むなか 高齢者の循環器疾病を抑制し健康寿命を伸ばす方策として、大きな期待が寄せられる「高性能住宅」について、屋内空間の快適性をしっかりと担保したエネルギー性能の引き上げと建築コストの抑制法に関して、米国での最新高性能住宅事情を紹介しながら、工務店と建築士の視点から論議を深め「どうすれば快適性と経済性を兼ね備えた高性能住宅が創り出せるか？」をお話いただきます。ぜひ御参加ください。

2020年春には、新築建物のエネルギー性能に義務基準が導入され、開示も義務化されるといられています。気候変動抑制は待った無しの状況にあり、住宅分野での温室効果ガス排出抑制には大きな期待が寄せられています。このような背景から、ゼロエネルギー住宅（ZEH）補助金を始めとして、市場に出回る住宅のエネルギー性能を上げるための色々な誘導政策が打ち出されています。何れも「断熱」「省エネ」「創エネ」の三分野の方策の上手な組合せを求めています。とりわけ我が国の得意産業分野の育成を睨んで、「省エネ」「創エネ」策を優遇した市場誘導を狙っているように見えます。一方で、新築住宅の活況が伝えられる米国では、「建設地の気候条件に準拠した断熱」性能の革新的向上を前提としたパッシブハウスが、寒冷地・蒸暑地を問わず全米各地で年々倍々の住戸数で普及しており、高性能住宅市場が熱い視線を集めています。我が国の住宅市場では高性能住宅は未だ高嶺の花で、時には屋内空間の(温熱)快適性を置き去りにし、ランニングコスト抑制だけ特化した節約や省エネの議論に終始することも多く見受けられます

講師：林 和義氏



(株)ハヤシ工務店 代表
海匠支部 幹事
まちづくり委員会委員

日 時 平成30年8月6日(月) 午後1時30分～

場 所 建築会館 8階 会議室

〒260-0013 千葉市中央区中央4-8-5

講 師 林 和 義 氏

申込方法 千葉県建築士会事務局へ FAXでお申込みください

問合せ先 (一社)千葉県建築士会 **FAX: 043-202-2101** TEL: 043-202-2100

平成30年8月6日(月)開催 まちづくり懇談会 参加申込書

氏 名 _____

所属支部 _____ 支部 T E L _____

※ご記入いただきました個人情報、適切に管理いたします。

千葉県建築士会 FAX: 043-202-2101